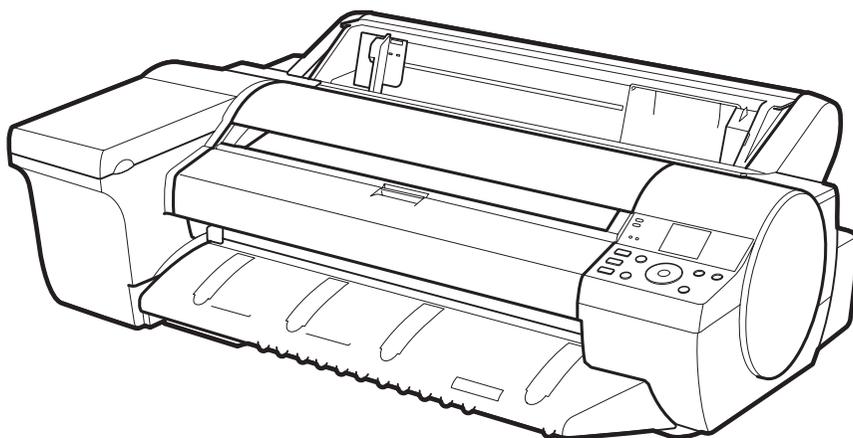


大判プリンタ

iPF6400SE シリーズ

クイックガイド

▲安全にお使いいただくために.....	2
本プリンタのマニュアル.....	4
本プリンタの消耗品.....	5
1 便利なナビを見て用紙 / インク / ヘッドを交換する.....	6
2 用紙のつまりを取り除く.....	8
3 プリントヘッドをクリーニングする.....	11



ご使用前に必ず本書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本プリンタのマニュアルに記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

設置場所について

▲ 警告

- アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が内部の電気部品に触れると火災や感電の原因になります。

▲ 注意

- 不安定な場所や振動のある場所に設置しないでください。プリンタが落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所、高温や火気の近くには設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。周囲の温度が15~30°C、湿度が10~80%(結露しないこと)の範囲の場所でお使いください。
- 毛足の長いジュタンやカーペットなどの上に設置しないでください。プリンタ内部に入り込んで火災の原因になることがあります。
- いつでも電源コードが抜けるように、コンセントの回りには物を置かないでください。万一プリンタに異常が起きたとき、すぐに電源コードが抜けないため、火災や感電の原因になることがあります。
- 強い磁気を発生する機器の近くや磁界のある場所には設置しないでください。誤動作や故障の原因となることがあります。

電源について

▲ 警告

- 濡れた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- 電源コードは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。差し込みが不十分だと、火災や感電の原因になります。
- 同梱されている電源コード以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。また、同梱されている電源コードを他の製品に使用しないでください。
- 電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また電源コードに重い物をのせないでください。傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。
- ふたまたソケットなどを使ったタコ足配線は行わないでください。火災や感電の原因になります。
- 電源コードを束ねたり、結んだりして使用しないで

ください。火災や感電の原因になります。

- 電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントに溜まったほこりや汚れを、乾いた布で拭き取ってください。ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺に溜まったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因になります。

▲ 注意

- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っばると電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。
- 延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- AC100~240V以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。なおプリンタの動作条件は次のとおりです。この条件にあった電源でお使いください。
電源電圧: 100V、電源周波数: 50/60Hz

万一異常が起きたら

▲ 警告

- 万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、そのまま使用を続けると火災や感電の原因になります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず電源コードをコンセントから抜いてください。そしてキヤノンお客様相談センターまでご連絡ください。

清掃のときは

▲ 警告

- 清掃のときは、水で湿した布を使用してください。アルコール・ベンジン・シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると火災や感電の原因になります。

▲ 注意

- 清掃のときは、電源コードをコンセントから抜いてください。誤って電源スイッチを押してしまうと、作動した内部の部品に触れてけがの原因になることがあります。

心臓ペースメーカーをご使用の方へ

▲ 警告

- 本製品から微弱な磁気が出ています。心臓ペー

スーマカをご使用の方は、異常を感じたら本製品から離れてください。そして、医師にご相談ください。

プリンタを持ち運ぶときは

⚠ 注意

- プリンタを持ち運ぶときは、必ず3人以上で左右から持ち、腰などを痛めないように注意してください。
- プリンタを持ち運ぶときは、左右底面の運搬用取っ手をしっかりと持ってください。他の場所を持つと不安定になり、落としてけがをする場合があります。

プリントヘッド、インクタンク、メンテナンスカートリッジについて

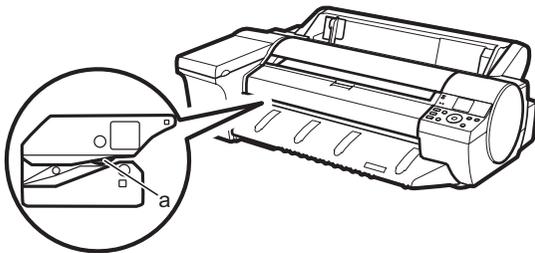
⚠ 注意

- 安全のため子供の手の届かないところへ保管してください。誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、直ちに医師にご相談ください。
- インクが目に入ってしまった場合は、すぐに水で洗い流してください。インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一、目や皮膚に刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。
- プrintヘッド、インクタンク、メンテナンスカートリッジを落としたり振ったりしないでください。インクが漏れて衣服などを汚すことがあります。
- 印刷後、プリントヘッドの金属部分には触れないでください。熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。

その他

⚠ 警告

- プリンタを分解・改造しないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。
- プリンタの近くでは可燃性のスプレーなどは使用しないでください。スプレーのガスが内部の電気部分に触れて、火災や感電の原因になります。
- カッターユニットの刃 (a) の部分に触れないでください。けがの原因になります。



⚠ 注意

- 印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。内部で部品が動いているため、けがの原因になることがあります。
- プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナーなど）の入った容器を置かないでください。プリンタ内部に落ちたりこぼれたりすると、火災や感電の原因になることがあります。
- 万一、異物（金属片・液体など）がプリンタ内部に入った場合は、プリンタの電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、キヤノンお客様相談センターまでご連絡ください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因になることがあります。

🔑 重要

- インタフェースケーブル類は正しく接続してください。コネクタの向きを間違えて接続すると、故障の原因になります。
- 印刷中は、部屋の換気を行なってください。
- 設置には十分なスペースを確保することをお勧めします。

規制について

■ 商標について

- Canon、Canonロゴ、imagePROGRAFは、キヤノン株式会社の商標または登録商標です。
- Microsoftは、Microsoft Corporationの登録商標です。
- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- MacおよびMac OSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- その他、このマニュアルに記載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

■ 著作権について

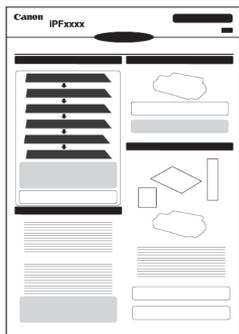
- 製品マニュアルの内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。

■ カラープリンタの使用に関する法律について

- 紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法 第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法第1条、第2条等

本プリンタのマニュアル

本プリンタには、本書以外に次のマニュアルもあります。



セットアップガイド

プリンタの設置と、ソフトウェアのインストールの手順を記載しています。



基本操作ガイド

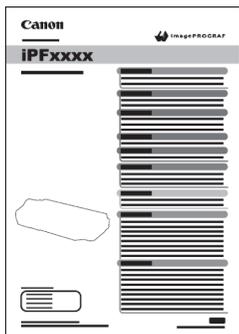
プリンタの基本的な使い方を記載しています。

■ Windows

User Software CD-ROM に収録されています。CD-ROM をセットし、表示される画面で [基本操作ガイドを見る] をクリックして表示します。

■ Mac OS

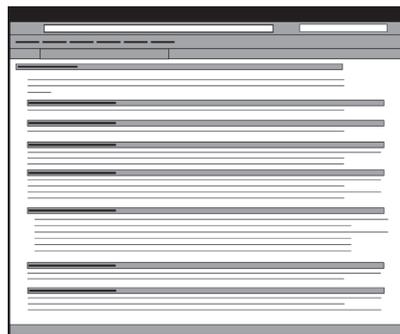
キヤノンホームページからダウンロードしてご利用ください。



ユーザーズガイド

基本的な使い方から一歩進んだものまで、本プリンタを使いこなすための詳しい情報を記載しています。

- ・用紙の取り扱い
- ・印刷品質の調整方法
- ・付属のソフトウェアの使い方 など



用紙リファレンスガイド

プリンタで使用できる用紙の種類や仕様を記載しています。

■ インストールしたソフトウェアの [サポート] タブにある製品マニュアルへのリンクをクリックして、Web 上の各マニュアルを表示します。表示するにはインターネット接続が必要です。

本プリンタの消耗品

本プリンタでは、下記 A から E の消耗品を使用します。

A：ロール紙

B：カット紙

C：インクタンク

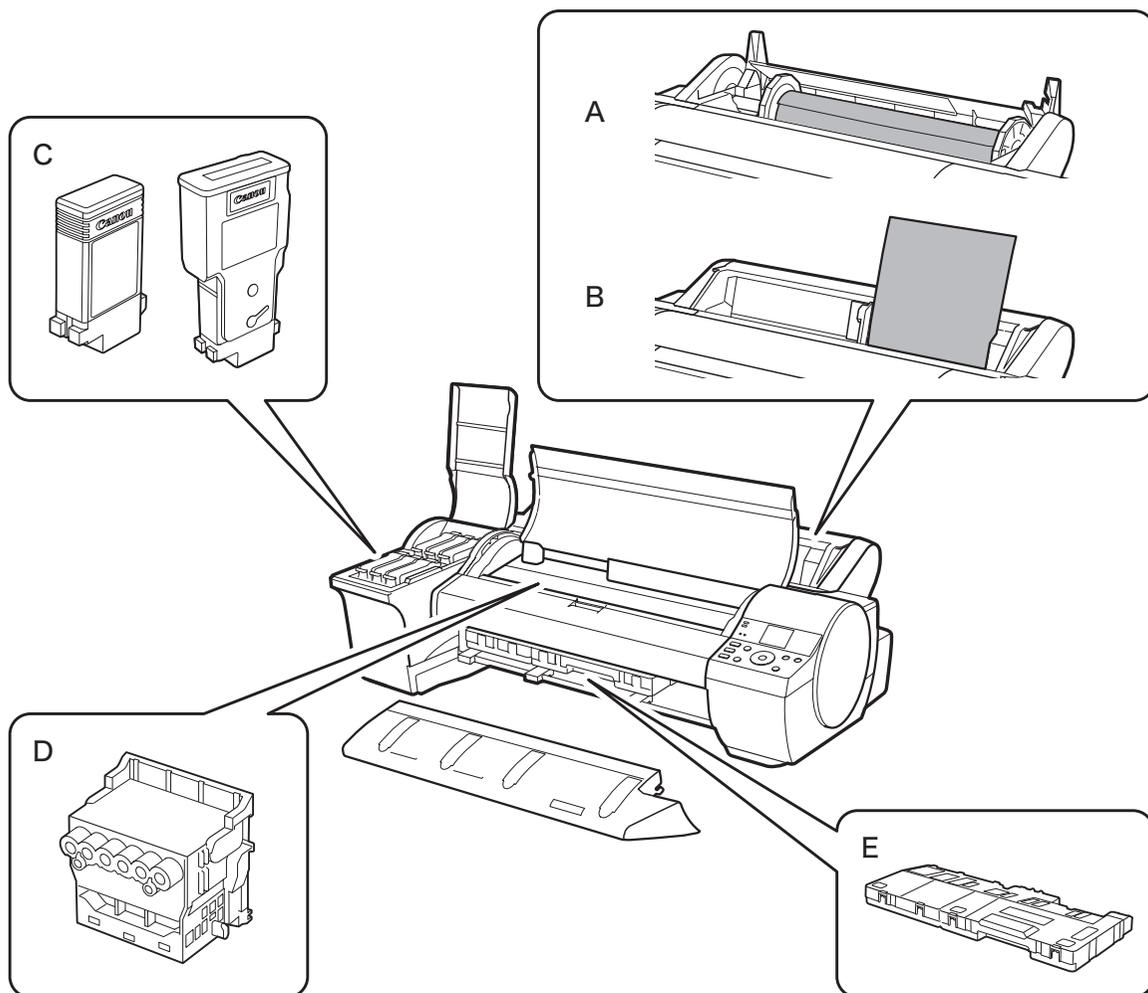
D：プリントヘッド

E：メンテナンスカートリッジ

 ・本プリンタに対応している消耗品については、ユーザーズガイド、用紙リファレンスガイドを参照してください。
重要

A から D の交換手順は、P.6 で紹介しているナビで確認できます。

E の交換手順についてはユーザーズガイドを参照してください。



1

便利なナビを見て用紙 / インク / ヘッドを交換する

ナビを使用すると、操作パネルのディスプレイで、用紙 / インク / ヘッドの交換方法を見ることができます。ナビの交換方法にしたがって、実際の交換を行ってください。

1

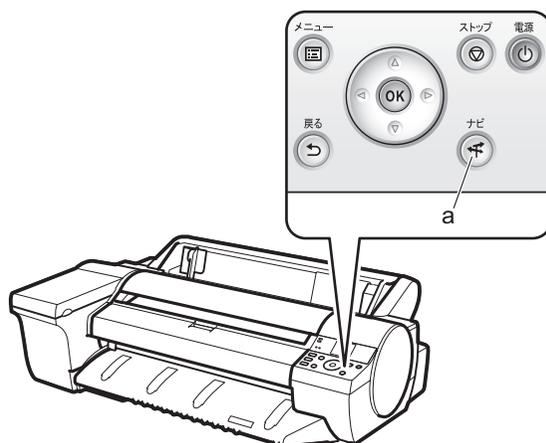
[ナビ] キー (a) を押します。

ナビでは、次の操作を確認することができます。

ナビで確認できる操作

- ・ロール紙のセット
- ・手差し用紙のセット
- ・用紙の取り外し
- ・ロール紙の送り方法
- ・ロール紙のカット方法
- ・インクタンクの交換
- ・プリントヘッドの交換

 ナビで確認できない消耗品の交換については、
メモ ユーザーズガイドを参照してください。



2

見たい項目を[▲] キー、[▼] キーで選択して、[OK] キーを押します。

ナビ	1/2
ロール紙のセット	
手差し用紙のセット	
用紙の取り外し	
ロール紙の送り方法	
ロール紙のカット方法	

3

[操作ガイドを見る] を選択して、[OK] キーを押すと、操作説明が始まります。

操作説明が終わったら、右の画面に戻ります。

-  ナビで確認できない消耗品の交換については、
メモ ユーザーズガイドを参照してください。
- ・自動的に流れるガイダンス中に[◀] キーを押すと、途中で止めることができます。(30秒後に復帰)
 - ・ガイダンスを停止している時に[◀] キー、[▶] キーを押すと、前 / 次の画面を表示できます。

ロール紙のセット
操作ガイドを見る
実行する
戻る

[実行する] を選択して [OK] キーを押して、実際に操作を進めてください。

 ・項目によっては [実行する] がない場合があります。その場合は [メニュー] キーを押した後、操作説明で確認した手順で操作を進めてください。

ロール紙のセット
操作ガイドを見る
実行する
戻る

2

用紙のつまりを取り除く

操作パネルのディスプレイに「用紙がつまりました」と表示されたら、[OK] を押して、次の手順にしたがって用紙のつまりを取り除いてください。

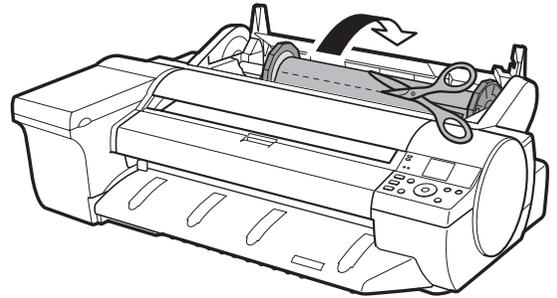
1

ロール紙の場合

ロール紙ユニットカバーを開き、ロール紙をはさみでカットします。

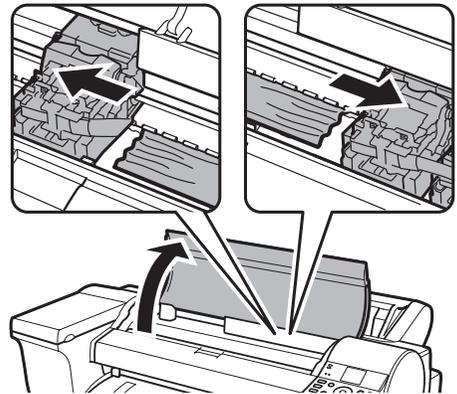
カット紙の場合

手順 2 に進みます。

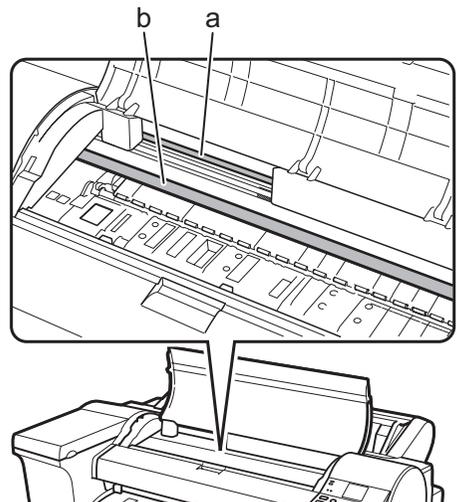


2-1 上カバー内部で用紙がつまっている場合

- ① 上カバーを開き、つまった用紙とは逆の方向に、キャリッジを手動で端に移動します。
- ② 内部につまった用紙を取り除きます。
- ③ 上カバーを閉じます。



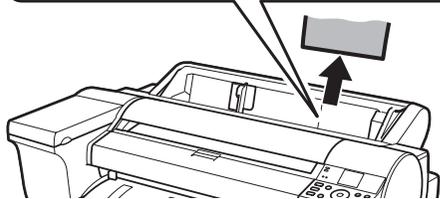
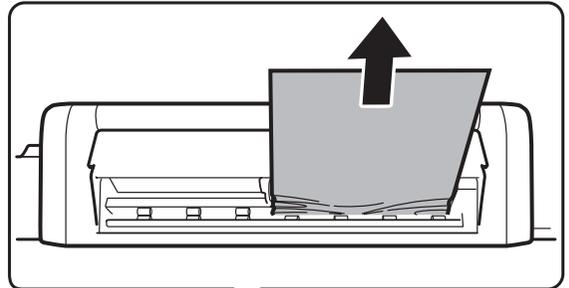
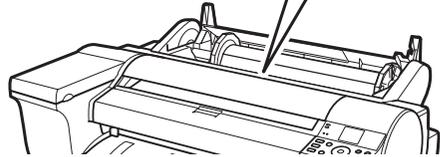
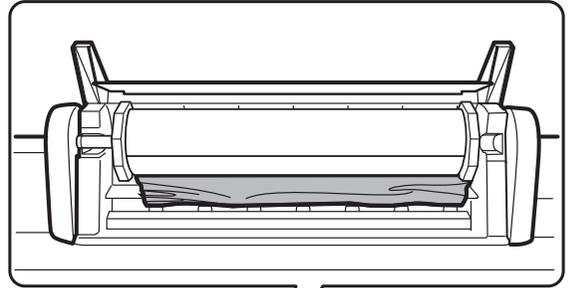
-  **注意** つまった用紙の上を通して、キャリッジを移動させないでください。プリントヘッドが壊れる可能性があります。
- ・リニアスケール (a) やキャリッジシャフト (b) には触れないでください。手が汚れたり、プリンタの故障の原因になります。



2-2 給紙口付近で用紙が詰まっている場合

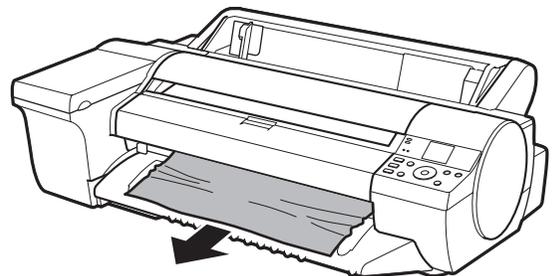
給紙口からつまった用紙を取り除きます。

-  **メモ** ・ 給紙口の奥に用紙が詰まっている場合は、ユーザーズガイドの「用紙のつまりを取り除く（給紙口内部）」を参照してください。

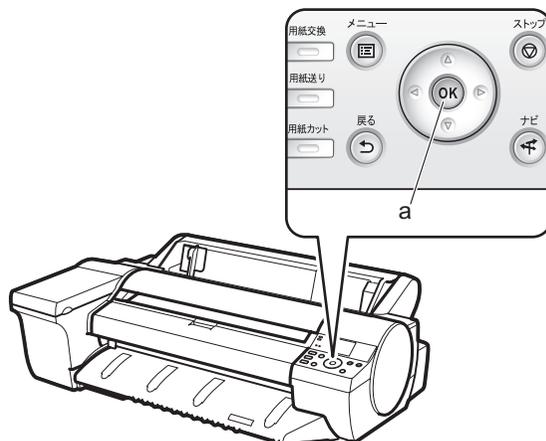


2-3 排紙ガイド付近で用紙が詰まっている場合

排紙口からつまった用紙を取り除きます。



[OK] キー (a) を押します。



3

プリントヘッドをクリーニングする

印刷結果がかすれる場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
クリーニング方法は2種類あります。

[ヘッドクリーニング A]

印刷結果がかすれていたり、印刷物にごみが付いていた場合に実行します。インク消費量が少ないクリーニング方法です。

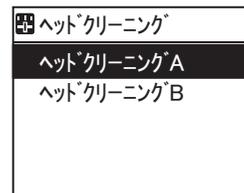
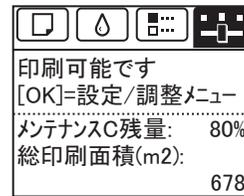
[ヘッドクリーニング B]

インクがまったく出ない場合や、[ヘッドクリーニング A] を実行しても改善されない場合に実行します。

 ・ [ヘッドクリーニング B] を1～2回繰り返しても改善されない場合は、ヘッドを交換してください。

1

- ① [◀] キー、[▶] キーで  を選択して、[OK] キーを押します。
- ② [▲] キー、[▼] キーで [メンテナンス] を選択し、[OK] キーを押します。
- ③ [▲] キー、[▼] キーで [ヘッドクリーニング] を選択し、[OK] キーを押します。
- ④ [▲] キー、[▼] キーでクリーニングの種類を選択し、[OK] キーを押します。ヘッドのクリーニングが始まります。



2

ヘッドクリーニングが終了したら、ノズルチェックパターンを印刷して、確認します。

 ・ ノズルチェックパターンの印刷方法については、ユーザーズガイドの「ノズルのつまりをチェックする」を参照してください。

